

表2 安全データシートに記載されている情報

No	見出し	情報
1	物質または混合物 および 供給者の特定	1.1 GHSの製品特定名
		1.2 他の特定手段
		1.3 化学品の推奨用途と使用上の制限
		1.4 供給者の詳細(即ち、名称、住所、電話番号)
		1.5 緊急電話番号
2	危険有害性の特定	2.1 GHSの物質または混合物の分類および国や地域の情報
		2.2 注意書きを含むGHSラベル要素。 絵表示(または危険有害性シンボル)には白黒の図により記載するか、例えば、「炎」、「どくろ」のようなシンボルの名称を用いてもよい。
		2.3 GHS分類されないその他の危険有害性、例えば粉塵爆発の危険、またはこれらはGHS分類でカバーされていない危険有害性
3	組成および成分情報	3.1 化学物質
		3.1.1 化学物質の化学的特定名
		3.1.2 化学物質の慣用名と別名
		3.1.3 化学物質のCAS番号とその他の特定名
		3.1.4 それ自体分類されており、なおかつ化学物質の分類に資する不純物と分解防止添加物
		3.2 混合物
		3.2.1 化学物質の化学的特定名
3.2.2 カットオフ値を超えて含有されているすべての危険有害性成分の濃度または濃度範囲		
4	応急措置	4.1 暴露経路(吸入、皮膚、眼および摂取)ごとの必要な応急措置の指示
		4.2 最も重要な急性と発症の遅い症状/影響
		4.3 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示
5	火災時の措置	5.1 不適切なおよび適切な消火剤
		5.2 化学品から生じる特定の危険性、例えば、化学物質または混合物が燃える際に発生する有害な燃焼副産物
		5.3 消防士用の特別な防具と予防措置
6	漏出時の措置	6.1 人への予防措置、防具、および応急処置法
		6.2 環境上の予防措置
		6.3 封じ込めと洗浄の方法および用具
7	取扱いおよび保管	7.1 安全な取扱と保管のための予防措置
		7.2 混触危険性を含む、安全な保管条件
8	暴露制御および 個人保護	8.1 管理パラメーター例えば職業性暴露限界値、生物学的限界値
		8.2 適切な工学的管理方法
		8.3 個人用保護衣などの個人保護措置
9	物理的および 化学的性質	9.1 外見(物理的状态、色など)
		9.2 臭い
		9.3 臭いの閾値
		9.4 pH
		9.5 融点/凝固点
		9.6 初留点と沸点範囲
		9.7 引火点
		9.8 蒸発速度
		9.9 火炎燃焼性(固体、気体)
		9.10. 上限/下限、引火または爆発限界
		9.11. 蒸気圧
		9.12. 蒸気密度
		9.13. 相対密度
		9.14. 溶解度
		9.15. n-オクタノール/水分配係数
		9.16. 自然発火温度

		9.17. 分解温度
		9.18. 粘度
10	安定性及び反応性	10.1 反応性
		10.2 化学的安定性
		10.3 危険有害反応可能性
		10.4 避けるべき条件
		10.5 混触禁止物質
		10.6 有害な分解生成物
11	有害性情報 毒性情報	さまざまな毒物学的（健康）影響についての簡潔で完結した分かりやすい説明とその影響を特定するために利用したデータで、以下を
		11.1 可能性のある暴露経路の情報
		11.2 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状
		11.3 短期および長期暴露による遅発的・速効的影響ならびに慢性的影響
		11.4 毒性の数値化、例えば急性毒性の推定など
12	環境影響情報	12.1 毒性（水生および陸生）
		12.2 残留性と分解性
		12.3 生物蓄積性
		12.4 土壌中の移動性
		12.5 他の有害影響
13	廃棄上の注意	廃棄物残渣や安全輸送方法に関する説明、廃棄残留物および汚染された包装の適切な処分方法を含む。
14	輸送上の注意	14.1 国連番号
		14.2 国連出荷名
		14.3 輸送時の危険性クラス
		14.4 該当する場合、容器等級
		14.5 海洋汚染物質
		14.6 MARPOL 73/78 付属書II9 およびIBC Code10 によるバラ積み輸送
		14.7 に関連して守るべき特別予防措置
15	適用法令	該当製品に特有な安全、健康および環境に関する規制
16	その他の情報	